

安心して子育てを産み育てるための一部助成を

市長／検討する。



松永忠次 議員

道路行政について

議員 国道251号線と小川三差路の改善の進捗状況は。

市長 昨年の12月に測量立ち入りの説明会を開催し、計画案について県公安委員会と協議し、10月上旬に地元説明会を開催する。

議員 コレジオホール隣接と八反間市道の進捗状況は。

市長 平成28年市道黒田八反間線として、市道認定し、既に計画図面が完成、現在用地と工作物の移転について、所有者の

方々から同意をいただく手続を進めている。

議員 着工するのはいつぐらいか。

建設部長 用地の契約をし、土地取得が出来た後、30年度着工を予定し、31年度完成を目指している。

議員 一日も早く地権者の理解を得て早急に実施していただきたい。

行革について (土曜日窓口業務開設を)

議員 土・日、窓口業務を開設するべきではないのか。

市長 戸籍届けの休日受け取りや、市税、保育料などコンビニで納付していただけるようにしている。また、住民票や納税証明書などは、事前に電話予約を受けた上で、平日の時間外に交付している。

未来に期する赤ちゃん支援について

議員 子育て若者の家族の経済的負担軽減、安心して子供を産み育てるための一部助成を。

市長 子育て支援の中で

保育料の軽減や、中学生までの医療費の助成拡大など当市独自の支援をしている。

議員 この数字を見てどう思われるか。

町ごと1歳ごと人口（平成29年3月末）

| | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳 | 11歳 | 12歳 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 深江町 | 60 | 70 | 54 | 82 | 66 | 92 | 60 | 80 | 57 | 72 | 67 | 68 | 81 |
| 布津町 | 34 | 30 | 36 | 35 | 33 | 36 | 26 | 30 | 30 | 40 | 43 | 34 | 34 |
| 有家町 | 59 | 71 | 75 | 68 | 77 | 72 | 63 | 57 | 57 | 69 | 67 | 77 | 69 |
| 西有家町 | 46 | 46 | 44 | 61 | 53 | 65 | 57 | 63 | 68 | 56 | 72 | 79 | 63 |
| 北有馬町 | 16 | 19 | 21 | 26 | 22 | 25 | 28 | 25 | 21 | 22 | 25 | 35 | 25 |
| 南有馬町 | 28 | 24 | 22 | 28 | 32 | 33 | 38 | 33 | 51 | 41 | 26 | 35 | 33 |
| 口之津町 | 25 | 21 | 27 | 31 | 21 | 26 | 34 | 27 | 40 | 34 | 34 | 33 | 39 |
| 加津佐町 | 28 | 23 | 31 | 32 | 30 | 28 | 31 | 30 | 42 | 35 | 43 | 34 | 49 |
| 南島原市 | 296 | 304 | 310 | 363 | 334 | 377 | 337 | 345 | 366 | 369 | 377 | 395 | 393 |

市長 この状況を大変重く受け止めている。

議員 若者の低所得者に対し、月額千円でも支給し、産み育てやすい環境づくりが必要ではないのか。年間1万2千円支給しても年間350万で済む。

市長 トータル的な子育て支援の中で、どこに厚みをつけていくかを含め検討する。

有馬商跡地活用案は納得できない

市長／市民が憩い集う場所にしたい。



隈部和久 議員

議員 人工芝の多目的グラウンドを造るという提案だが、どのように使用する予定か。また、建設予算と完成後の、毎年のランニングコストの試算は。

市長 多目的運動広場は、サッカー、ラグビー、グラウンドゴルフ、ウォーキング等の利用を考えている。屋内交流広場は、雨天時の各種スポーツの練習、民泊の入・離村式や、イベントを想定している。

予算は、校舎等の解体に2億1千万円、建設費で

6億7千5百万円を予定している。維持管理費は、概算だが7・8百万円を見込んでいます。

議員 市民が憩い、集う場にしたいと言われるが、普段は四方をフェンスで囲い、施設して入れないようにするのはないのか。

教育次長 人工芝なので火災等の予防の為、そのような管理になると思う。

議員 関係団体との協議では、特にどのような要望が出たのか。

教育次長 サッカー協会から、2面のグラウンドを、という強い要望があった。

議員 完成後の利用団体や、利用者数、各種大会開催回数等の予測は立っているのか。

教育次長 サッカーや各種スポーツ大会等で320回（※一日に複数回を含む）、延べ利用人数が1万7千人程度と予測している。

議員 この計画案は有馬商跡地のみ活用案だが、

これ以外に、国道からの道路の拡張等の予算も、さらに計上しなければならぬのではないかと。これは明らかに、サッカーをメインにした施設になると思う。であるならば、有馬のグラウンドや、テニスコートがある海浜部の一帯を、本市のスポーツゾーンとして、しっかりとした将来計画を作成し、それを基に建設計画を立てるべきである。

我々には予算の議決権があるが、それとともに大きな責任が伴う。現時点で、この計画案には到底納得できない。

※その他の質問
・防災、農業IoT、高齢者福祉について



有馬総合運動公園多目的グラウンド